



平成26年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月11日

東

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所  
 コード番号 8714 URL <http://www.senshuikeda-hd.co.jp/>

代表者（役職名）取締役社長（氏名）藤田 博久  
 問合せ先責任者（役職名）企画部長（氏名）前野 博生 (TEL) 06-4802-0013

四半期報告書提出予定日 平成25年11月22日 配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (平成26年3月期 第2四半期決算説明資料)

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	53,856	△1.5	7,189	46.4	5,650	45.1
25年3月期中間期	54,713	△6.0	4,908	16.6	3,892	△4.9

(注) 包括利益 26年3月期中間期 1,162百万円 (△52.2%) 25年3月期中間期 2,432百万円 (△77.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	23.90	23.88
25年3月期中間期	16.53	16.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	5,157,567	182,729	3.3
25年3月期	4,994,458	185,389	3.5

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 172,549百万円 25年3月期 176,436百万円

(注) 「自己資本比率」は、((中間)期末純資産の部合計 - (中間)期末新株予約権 - (中間)期末少数株主持分)を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	106,000	△4.9	13,500	5.4	11,500	13.8	48.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期中間期	238,458,632株	25年3月期	238,458,632株
② 期末自己株式数	26年3月期中間期	1,754,861株	25年3月期	2,352,819株
③ 期中平均株式数（中間期）	26年3月期中間期	236,412,311株	25年3月期中間期	235,360,286株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	10,585	74.8	10,162	78.8	10,116	78.1	10,091	78.0
25年3月期中間期	6,054	△11.1	5,682	△10.5	5,677	△10.3	5,666	△10.7
	1株当たり 中間純利益							
	円 銭							
26年3月期中間期	42.68							
25年3月期中間期	24.07							

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	196,619		183,037		93.0	
25年3月期	190,891		177,869		93.1	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 182,983百万円 25年3月期 177,805百万円

(注) 「自己資本比率」は、((中間)期末純資産の部合計 - (中間)期末新株予約権)を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	11,000	70.9	10,200	79.0	10,100	78.3	10,100	78.7	42.69	

※ 中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しております。
- ・当社は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15条2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第一種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	980円を18.5で 除した額	980円を18.5で 除した額
26年3月期	—	—			
26年3月期(予想)			—	980円を18.5で 除した額	980円を18.5で 除した額

(第二種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	1,020円を18.5で 除した額	1,020円を18.5で 除した額
26年3月期	—	—			
26年3月期(予想)			—	1,020円を18.5で 除した額	1,020円を18.5で 除した額

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9
ご参考 株式会社池田泉州銀行	
平成26年3月期第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕非連結	10
1. 中間個別財務諸表	11
(1) 中間貸借対照表	11
(2) 中間損益計算書	12
※平成26年3月期 第2四半期決算説明資料	

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループ連結業績につきましては、預かり資産販売額の増加を主因として、役務取引等収益が前年同期比17億73百万円増加し、株式関係派生商品収益の増加を主因として、その他経常収益も前年同期比25億62百万円増加しましたが、貸出金利回り・有価証券利回りの低下を主因として、資金運用収益が前年同期比28億46百万円減少し、国債等債券売却益の減少を主因として、その他業務収益も前年同期比23億45百万円減少したことから、連結経常収益は前年同期比8億57百万円減少し、538億56百万円となりました。

また、国債等債券売却損並びに償却の増加を主因として、その他業務費用が前年同期比52億35百万円増加しましたが、資金調達費用、役務取引等費用並びに営業経費が前年同期比減少し、また、貸倒引当金繰入額並びに株式等償却の減少を主因として、その他経常費用も前年同期比73億43百万円減少したことから、連結経常費用は前年同期比31億39百万円減少して、466億66百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比22億81百万円増加して、71億89百万円となり、特別損益並びに法人税等合計11億22百万円を計上後の中間純利益は前年同期比17億58百万円増加して、56億50百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

預金の当中間連結会計期間残高については、銀行業務において、個人預金・法人預金がともに増加したことから、前連結会計年度比573億円増加して、4兆5,481億円となりました。

貸出金の当中間連結会計期間残高については、銀行業務において、事業性貸出が増加しましたが、個人ローンが減少したことから、前連結会計年度比131億円減少して、3兆5,650億円となりました。

有価証券の当中間連結会計期間残高については、銀行業務において、国債が減少し、外国証券が増加したことなどから、前連結会計年度比773億円増加して、1兆2,465億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の連結業績予想につきましては、当中間期の実績及び足元の状況を踏まえ、経常収益1,060億円(平成25年5月13日公表1,090億円)、経常利益135億円(同120億円)、当期純利益115億円(同110億円)にそれぞれ修正しております。なお、単体業績予想につきましては、変更ありません。

当社グループは、これまで、「幅広いご縁」と「進取の精神」を大切に、お客さまのニーズに合ったサービスを提供し、地域の皆さまに「愛される」金融グループを目指してまいりました。

このたび、証券子会社である池田泉州TT証券の設立を機に、池田泉州ホールディングスとしてのグループ戦略を明確化し、関西No.1のリレーションシップ地域金融グループを目指していく中期経営計画を策定いたしました。

中期経営計画策定の5つの骨子は、以下のとおりです。

- ①良質な資本の蓄積に向けた、収益力強化・シェアアップ
- ②経費の見直し、BPRの推進・集中事務体制の再整備
- ③有価証券ポートフォリオの見直し
- ④グループ力・グループ連携強化による営業展開
- ⑤企業価値の向上を意識した資本政策の遂行

【池田泉州銀行の中期経営計画】

	平成25年3月期	平成28年3月期
業務粗利益	690億円	670億円以上
コア業務純益	131億円	210億円以上
経常利益	94億円	165億円以上
当期純利益	80億円	150億円以上
コアOHR	78%	60%台

【池田泉州ホールディングス(連結)の中期経営計画】

	平成25年3月期	平成28年3月期
連結粗利益	768億円	770億円以上
営業経費	544億円	550億円以下
経常利益	128億円	185億円以上
当期純利益	101億円	160億円以上

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項ありません。

3. 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	100,867	184,293
コールローン及び買入手形	5,603	984
買入金銭債権	956	971
商品有価証券	108	104
金銭の信託	19,000	26,885
有価証券	1,169,201	1,246,596
貸出金	3,578,225	3,565,029
外国為替	4,376	6,683
その他資産	73,975	78,188
有形固定資産	38,105	38,152
無形固定資産	7,617	8,301
繰延税金資産	29,478	27,658
支払承諾見返	21,758	20,898
貸倒引当金	△54,814	△47,180
資産の部合計	4,994,458	5,157,567
<b>負債の部</b>		
預金	4,490,736	4,548,113
債券貸借取引受入担保金	124,915	188,908
借入金	71,909	101,634
外国為替	208	483
社債	50,000	60,000
その他負債	42,239	47,356
賞与引当金	1,708	1,956
退職給付引当金	4,511	4,372
役員退職慰労引当金	136	62
睡眠預金払戻損失引当金	315	366
ポイント引当金	163	191
偶発損失引当金	393	378
特別法上の引当金	—	0
繰延税金負債	68	113
負ののれん	5	3
支払承諾	21,758	20,898
負債の部合計	4,809,069	4,974,838
<b>純資産の部</b>		
資本金	72,311	72,311
資本剰余金	62,235	62,187
利益剰余金	35,431	36,004
自己株式	△1,350	△1,007
株主資本合計	168,627	169,496
その他有価証券評価差額金	7,808	3,048
繰延ヘッジ損益	0	5
その他の包括利益累計額合計	7,809	3,053
新株予約権	63	54
少数株主持分	8,888	10,125
純資産の部合計	185,389	182,729
負債及び純資産の部合計	4,994,458	5,157,567

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	54,713	53,856
資金運用収益	34,169	31,323
(うち貸出金利息)	27,704	25,837
(うち有価証券利息配当金)	6,372	5,318
役務取引等収益	8,208	9,981
その他業務収益	7,281	4,936
その他経常収益	5,053	7,615
経常費用	49,805	46,666
資金調達費用	4,861	4,530
(うち預金利息)	3,515	3,336
役務取引等費用	2,551	2,492
その他業務費用	459	5,694
営業経費	27,199	26,560
その他経常費用	14,731	7,388
経常利益	4,908	7,189
特別利益	491	3
固定資産処分益	—	0
負ののれん発生益	491	3
特別損失	37	162
持分変動損失	—	112
固定資産処分損	35	27
減損損失	2	22
税金等調整前中間純利益	5,361	7,030
法人税、住民税及び事業税	1,019	590
法人税等調整額	16	531
法人税等合計	1,035	1,122
少数株主損益調整前中間純利益	4,325	5,908
少数株主利益	433	257
中間純利益	3,892	5,650



## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	4,325	5,908
その他の包括利益	△1,892	△4,746
その他有価証券評価差額金	△1,894	△4,750
繰延ヘッジ損益	1	4
中間包括利益	2,432	1,162
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,998	894
少数株主に係る中間包括利益	434	267

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	72,311	72,311
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	72,311	72,311
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	72,675	62,235
当中間期変動額		
自己株式の処分	△42	△48
当中間期変動額合計	△42	△48
当中間期末残高	72,632	62,187
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	30,910	35,431
当中間期変動額		
合併による増減	—	131
剰余金の配当	△5,585	△5,208
中間純利益	3,892	5,650
当中間期変動額合計	△1,692	573
当中間期末残高	29,217	36,004
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△1,944	△1,350
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	337	344
当中間期変動額合計	335	343
当中間期末残高	△1,609	△1,007
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	173,952	168,627
当中間期変動額		
合併による増減	—	131
剰余金の配当	△5,585	△5,208
中間純利益	3,892	5,650
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	294	296
当中間期変動額合計	△1,400	868
当中間期末残高	172,552	169,496

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	△11,878	7,808
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,894	△4,760
当中間期変動額合計	△1,894	△4,760
当中間期末残高	△13,773	3,048
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△2	0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1	4
当中間期変動額合計	1	4
当中間期末残高	△0	5
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△11,880	7,809
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,893	△4,755
当中間期変動額合計	△1,893	△4,755
当中間期末残高	△13,774	3,053
新株予約権		
当期首残高	62	63
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△19	△9
当中間期変動額合計	△19	△9
当中間期末残高	43	54
少数株主持分		
当期首残高	1,177	8,888
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△72	1,236
当中間期変動額合計	△72	1,236
当中間期末残高	1,104	10,125
純資産合計		
当期首残高	163,311	185,389
当中間期変動額		
合併による増減	—	131
剰余金の配当	△5,585	△5,208
中間純利益	3,892	5,650
自己株式の取得	△1	△1
自己株式の処分	294	296
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,984	△3,528
当中間期変動額合計	△3,385	△2,659
当中間期末残高	159,926	182,729

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当社グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはリース業務等が含まれております。

(重要な後発事象)

該当事項ありません。

## ご参考 平成26年3月期 第2四半期(中間期) 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月11日

会 社 名 株式会社 池田泉州銀行 上場取引所 非上場  
 上 場 会 社 名 株式会社 池田泉州ホールディングス URL http://www.sihd-bk.jp/  
 代 表 者 (役職名)取締役頭取 (氏名)藤田 博久  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員企画部長 (氏名)前野 博生 (TEL)06 (6375)3595  
 半期報告書提出予定日 平成25年11月22日

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

## (1) 個別経営成績 (%表示は対前年同中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	48,992	△0.1	5,766	59.0	5,523	66.8
25年3月期中間期	49,073	△5.8	3,625	23.0	3,311	△6.5

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期中間期	115	47		—
25年3月期中間期	69	21		—

## (2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
26年3月期中間期	5,152,326		166,990		3.2	
25年3月期	4,993,344		176,259		3.5	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 166,990百万円 25年3月期 176,259百万円

(注) 「自己資本比率」は、((中間)期末純資産の部合計－(中間)期末新株予約権)を(中間)期末資産の部合計で除して算出しております。

## 2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

平成26年3月期の個別業績予想につきましては、株式会社池田泉州ホールディングスの決算説明資料7ページをご参照ください。

1. 中間個別財務諸表  
(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	100,384	182,512
コールローン	5,603	984
買入金銭債権	946	964
商品有価証券	108	104
金銭の信託	19,000	26,663
有価証券	1,193,126	1,270,277
貸出金	3,563,023	3,550,451
外国為替	4,376	6,683
その他資産	46,862	49,834
その他の資産	46,862	49,834
有形固定資産	37,675	37,624
無形固定資産	8,435	8,000
繰延税金資産	27,592	25,867
支払承諾見返	19,071	18,727
貸倒引当金	△32,302	△25,315
投資損失引当金	△559	△1,055
資産の部合計	4,993,344	5,152,326
<b>負債の部</b>		
預金	4,512,893	4,573,964
譲渡性預金	19,900	18,500
債券貸借取引受入担保金	124,915	188,908
借入金	62,036	91,186
外国為替	208	483
社債	50,000	60,000
その他負債	21,213	26,653
未払法人税等	292	197
リース債務	571	452
資産除去債務	140	141
その他の負債	20,210	25,862
賞与引当金	1,540	1,752
退職給付引当金	4,403	4,256
役員退職慰労引当金	114	57
睡眠預金払戻損失引当金	315	366
ポイント引当金	79	100
偶発損失引当金	393	378
支払承諾	19,071	18,727
負債の部合計	4,817,085	4,985,336
<b>純資産の部</b>		
資本金	50,710	50,710
資本剰余金	93,932	93,932
資本準備金	13,168	13,168
その他資本剰余金	80,764	80,764
利益剰余金	23,812	19,290
利益準備金	3,540	5,549
その他利益剰余金	20,272	13,741
繰越利益剰余金	20,272	13,741
株主資本合計	168,456	163,934
その他有価証券評価差額金	7,802	3,050
繰延ヘッジ損益	0	5
評価・換算差額等合計	7,802	3,056
純資産の部合計	176,259	166,990
負債及び純資産の部合計	4,993,344	5,152,326

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	49,073	48,992
資金運用収益	34,346	32,622
(うち貸出金利息)	27,674	25,542
(うち有価証券利息配当金)	6,589	6,934
役務取引等収益	6,331	8,080
その他業務収益	7,281	4,942
その他経常収益	1,114	3,346
経常費用	45,448	43,225
資金調達費用	4,825	4,498
(うち預金利息)	3,516	3,346
役務取引等費用	4,662	4,640
その他業務費用	506	5,694
営業経費	25,782	24,991
その他経常費用	9,670	3,400
経常利益	3,625	5,766
特別利益	11	12
特別損失	37	47
税引前中間純利益	3,599	5,732
法人税、住民税及び事業税	206	△230
法人税等調整額	81	438
法人税等合計	288	208
中間純利益	3,311	5,523